

株式会社ジェネレーションパス

証券コード：3195

# GR

GENEPA REPORT vol.8  
2021年10月期 報告書 2020.11.1-2021.10.31



## ジェネレーションパスとは

「いいもの」を創造する人と、それを必要とする人との架け橋であり続ける！

当社は、インターネットを介して世界に情報を発信していく企業理念の下、時代や市場の変化に適時適切に対応した事業展開を続けております。  
今後も生活環境を重視した社会に貢献する企業を目指し、モノ創りと生活者の橋渡し企業のポジションを確立してまいります。

## ジェネレーションパスの事業内容

### ECマーケティング事業

売上高 **10,865** 百万円

株式会社カンナート  
＜ KANNART ＞

連結全体としては、当連結会計期間において  
**連結売上高 (13,224百万円)**  
**過去最高売上**を達成！



### マーケティング事業

メーカー・卸業者等（以下、パートナー企業）から提供された商品を、当社がリアルタイムでマーケティングデータを収集するために構築した67のEC店舗群（以下、ECプラットフォーム）で複合的に拡大していくマーケティング事業を主力事業として展開しております。



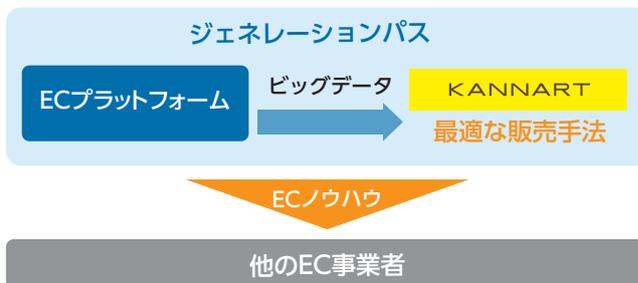
#### パートナー企業様が出品するメリット

- 出品時、手数料不要
- 新商材のテストマーケティングが可能
- 販売企画・撮影～顧客サポートまで、全て当社で対応



### ECサポート事業

子会社である株式会社カンナート（以下、カンナート社）と共同で、マーケティング事業で得たマーケティングデータを活用し、ECサイトの構築、システム開発支援、商品開発、マーケティング支援、プロモーション・WEB広告支援、商品ページ制作支援、カスタマーサポート代行等、自社グループ内で内製化され、高度に洗練されたノウハウをワンストップで他社の商品開発やEC運営のサポートに活用します。



他のEC事業者をサポートすることで、市場を大きく上回る成長を目指す

### 商品企画関連事業

売上高 **2,265** 百万円

青島新綻紡貿易有限公司  
Genepa Vietnam Co.,Ltd.

### その他事業

売上高 **113** 百万円

株式会社トリプルダブル  
Triple Double



### 商品企画関連事業

ECマーケティング事業にて蓄積されたマーケティングデータを活用し、木工、繊維関連のインテリア商材を中心に、お客様のニーズに応えるOEM商品の企画提案から開発・製造、品質管理、納品までトータルでサポートを行う事業を展開しております。主に海外（中国、ベトナム、マレーシア等）の協力工場を活用し、徹底した生産管理指導、品質管理体制の構築を行うことで低価格、高品質の商品の製造を行います。



### その他事業

#### ① メディア事業

メディア事業では、実際に形ある商品・製品を販売しない非物販事業として、WEBメディア「イエコレクション」(https://iecolle.com) を運営しております。

#### ② その他（受託開発事業）

大学や企業の研究所を中心としたクライアントを通じてアプリ開発やシステム開発の技術支援を行う事業を展開しています。

## トップメッセージ

**難局をチャンスと捉え、グループの総合力を強化して  
更なる成長と企業価値の増大にチャレンジし続けます。**

代表取締役 **岡本 洋明**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、オミクロン株の感染拡大が懸念される中、感染拡大防止にご尽力されている皆様には、深く感謝申し上げます。

2021年10月期は、前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり・リモートワーク需要等の新しい生活様式への対応を加速させたことで、ECマーケティング事業が増収をけん引し、過去最高の売上高を達成しました。一方、利益面では、前年におけるマスク等医療用消耗品の大型受注による特需の反動、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大による海外協力工場及び当社ベトナム子会社の操業停止・稼働制限の影響等により、前年同期を大きく

下回る水準で推移しました。感染症蔓延の影響から臨時休業等によりベトナム子会社は固定資産の減損損失等の特別損失を計上しました。

2022年10月期は、新型コロナウイルス感染症の影響など先行きが不透明ではありますが、EC事業を通じて蓄積されたデータやノウハウをベースにグループの総合力を強化してパートナー企業と生活者の架け橋として社会に貢献するとともに、更なる成長と企業価値の増大にチャレンジし続けます。

株主の皆様におかれましては、難局をチャンスと捉え、変革に挑戦する当社グループに今後一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症には引き続きご留意いただきご自愛ください。株主の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

### 当社子会社Genepa Vietnam Co.,Ltd.における特別損失について

ベトナム政府が実施した社会隔離措置による従業員の出勤規制や工場隔離など操業制限に加え、世界的な原材料・コンテナ費・燃料費・運搬費等の高騰の影響により減損損失対応いたしました。2021年10月期に特別損失措置をとることにより、来期以降に巻き返しをはかります。



ベトナム当局の指導により、通勤勤務が禁じられる時期があり、日本のお客様の要望に応えるために現地ベトナムの従業員と共に感染対策を徹底させた上で、工場内で寝泊まりして操業を継続しました。まだまだ新型コロナウイルス感染症は収束しておりませんが、安心は出来ない状況ではあるものの、今回の危機を乗り越えた工場は来期以降、更に結束力を高め、力強く前進して参ります。

## 事業の将来像

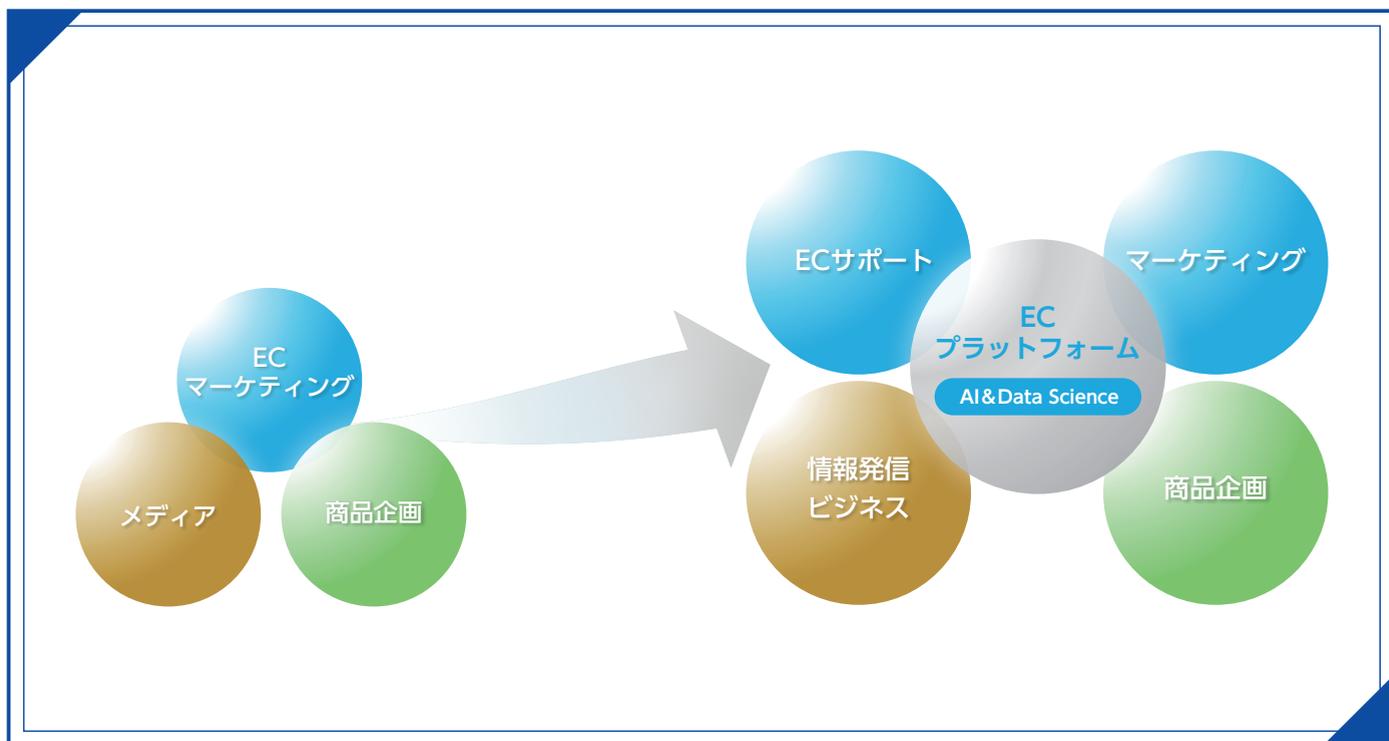
当社グループは、

### モノ創りと生活者の橋渡し企業のポジションを確立

していきます。

当社グループが目指す将来像は、ECマーケティング事業を通じて蓄積されたデータやノウハウを基に、モノを創り出す企業（パートナー企業）に対して有益な情報を提供していく企業です。それは、生活者が必要とするモノを、必要な規格・機能で、市場に合った適正価格で、必要な量提供できるようにすることにより、不要な在庫や廃棄となるモノを減らし、**生活環境を重視した社会に貢献する企業**を目指していきます。そのために当社グループは、他社が持たない多様かつ多数の商品を揃え、デジタル時代の消費行動に欠かせないEC事業を推進し、事業に必要な企画・ノウハウ・バックオフィス等の全ての機能を自社でシステム化していきます。

これらを実現するためには、大量のデータに基づいた精緻なマーケティング情報が必要となるため、現在180万点超である**商品数を中期的に250万点**まで揃え、250億円程度の売上に基づくECプラットフォームからのマーケティングデータをベースとして、実際のEC市場にタッチするマーケティング事業、総合的なEC構築ノウハウのあるカンナート社を中心としたECサポート事業、集客の要となる情報発信のメディア事業及び中国、ベトナムの拠点を活用した商品製造のサポートを行う商品企画関連事業、そしてそれらの事業を支えるシステム構築力を融合し、**モノ創りと生活者の橋渡し企業のポジションを確立**していきます。



事業戦略詳細につきましては、2021年12月28日に発表の「事業計画及び成長可能性に関する事項」をご参照ください。

<https://www.genepa.com/ir/irnews/>



## ジェネレーションパスの強み

### パートナー企業数



798社

様々なジャンルの1,837千点もの商品を67もの多店舗展開し、効率的に運営管理・システム対応しており、これにより大量のリアルタイムのデータをEC事業・ECサポート事業・商品企画事業・メディア事業の成長などに活用しております。



### 独自開発のオペレーションシステム



年間受注件数

1,600千件

店舗数

67店舗

多店舗展開



ページビュー数

月間 1,100万以上 (全店舗計)



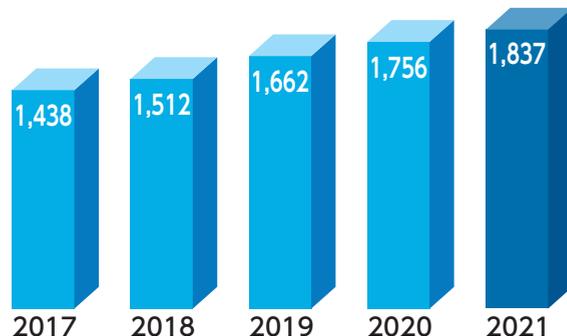
### 豊富な商品数

取扱商品数

1,837千点



(単位: 千点)



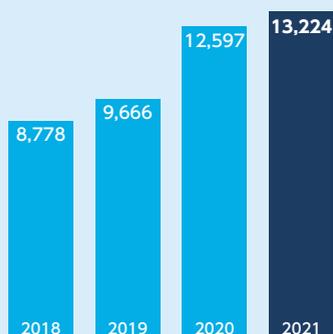
## 連結決算ハイライト

詳細はこちらからご確認ください。

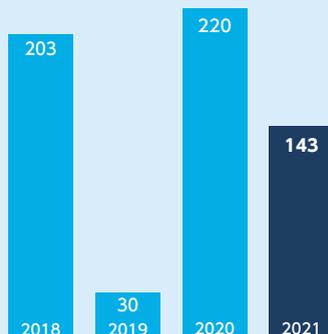
<https://www.genepa.com/ir/finance/>



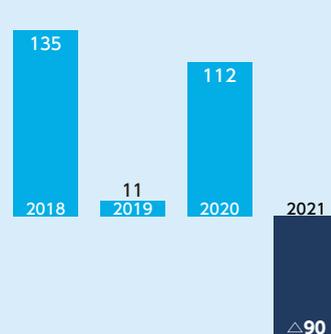
売上高  
(百万円)



経常利益  
(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益  
(百万円)



## ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新ニュースを参照できるほか、「事業紹介」や「企業情報」で当社についてご紹介しています。

また、株主・投資家の皆様には、当社をよりご理解いただくために、「IR情報」で決算短信などIR関連情報も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



こちらからアクセス

<https://www.genepa.com/>



### 企業情報 (2021年10月31日現在)

#### 会社概要

社名	株式会社ジェネレーションパス (GENERATION PASS Co., Ltd.)
設立	2002年1月18日
資本金	6億2,711万円
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1 西新宿パークウエストビル5F
社員数	97名

#### 役員 (2022年1月28日現在)

代表取締役	岡本 洋明
取締役	久野 貴嗣
取締役	桐原 幸彦
取締役	鈴木 智也
取締役 (社外)	遠藤 寛
常勤監査役	粕谷 達也
監査役 (社外)	次廣 秀成
監査役 (社外)	内山 和久

#### 株式の状況

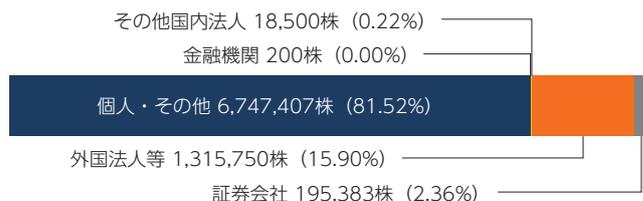
発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	8,277,240株
株主数	2,742名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
岡本 洋明	2,139,200	26.35
JP MORGAN CHASE BANK 380173	1,241,900	15.30
久野 貴嗣	713,600	8.79

※1 持株比率は自己株式(159,789株)を控除して計算しております。

※2 JP MORGAN CHASE BANK 380173は、CT Bright Holdings Limitedから当社の株式の管理業務を受託しており、同社保有の株数のうち、1,241,900株は引き続きCT Bright Holdings Limitedの実質所有であることを、同社からCT Bright Holdings Limitedに発行しているStatement of Accountにて確認をしております。

#### 所有者別株式分布状況



#### 株式事務のご案内

上場証券取引所	東京証券取引所 マザーズ市場
1単元の株式数	100株
決算期	毎年10月31日
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内

**公告方法** 電子公告により行います。但し、事故やその他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

**株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

**郵便物送付及び電話照会先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

#### 株式会社ジェネレーションパス

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1 西新宿パークウエストビル5F  
(電話) 03-3343-3544 (FAX) 03-5321-6191

